

【松野町】校務D×計画

文部科学省「G I G Aスクール構想の下での校務の情報化の在り方に関する専門家会議提言」に基づく次世代の校務デジタル化に向け、文部科学省が公表した「G I G Aスクール構想の下での校務D×化チェックリスト」に示されている、教育委員会及び学校が校務D×を推進する際に取り組むことが望ましい項目を実現するため、本町において、次に掲げる事項を重点的に推進する。

1 ペーパーレス化の推進

(1) F A X・押印の原則廃止

F A Xでの学校間及び学校と教育委員会間でのやり取りは、原則廃止している。

押印については、可能なものから廃止しており、今後も不要な押印を廃止するよう規定の見直しを行う。

(2) グループウェア・ファイルサーバの活用

クラウド型グループウェアによる連絡、校務系ファイルサーバによる情報共有を基本として、更なるペーパーレス化を図る。

(3) 保護者連絡ツールの活用・見直し

保護者への通知や出欠連絡等は、メール連絡サービスを利用しているが、未だに多くの通知を紙で配布している。学校と保護者間、教育委員会と保護者間における双方向の連絡、災害時の安否確認、校納金の通知等が実現可能なアプリケーションの実証実験を行い、更なる教職員の業務効率化、負担低減を図る。